

地域住民のため、とにか
く動こうよ



おとひさかず
大戸久一が問う

旧上野台中学校の有効活用を

Q 閉校後5年経過で建物の劣化は進み、維持管理費もかなり支出されている。東小川自治会との協議をしっかりと行ない、地域や町の活性化のためにも、敷地の用途地域変更を行ない、体育館の利用も含め多目的用途活用を1日も早く図るべきと考えるが。

A 政策推進課長 敷地の一部売却も含め、民間事業者と連携し地元住民の要望を踏まえ、高齢者福祉施設等の整備を検討中です。東小川地区住民との意見が一致すれば、用途地域変更もあり得ます。有効な活用方法については、町長の指示も踏

まえ、まずは政策推進課内で協議します。
町の活性化、定住促進策は

Q 空洞化が進んでいる駅周辺市街地対策として、駅から2キロメートル圏内の市街化調整区域を町の活性化、定住促進策として誰もが住宅建築可能な都市計画法34条11号地域に指定するべきでは。

A 都市政策課長 地価の安い34条11号地域に土地を求める人が増え、市街化区域内の空洞化や空き家の増加等が考えられるので、今後調査研究していきます。
Q 環状1号線、国道254号バイパスから分岐の一般道整備は県の事業だが、用地買収等に町も積極的に協力し、かわつていくべきでは。

A 建設課長 都市政策課と協議していきます。



有効活用を望む旧上野台中学校。



一部事務組合議会 って何ですか？

複数の自治体が、行政サービスの一部を共同で行うことを目的として設置する組織のことを「一部事務組合」といいます。
比企管内では、ごみ処理や消防・救急、火葬場の運営等を行なうために、3つの一部事務組合議会を設置しています。
参加している自治体からはそれぞれ議員を選出し、定例会等を開催して審議していますので、その内容をお知らせします。

可燃ごみ処理 予算は昨年度の2倍

埼玉中部資源循環組合議会
平成28年2月18日に第1回定例会が開催されました。平成27年度一般会計補正予算、平成28年度一般会計予算（3億6400万円）など11議案を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。新年度予算は前年度比で2倍の額となりました。増額の主な理由は、①新施設の基本設計の策定（5000万円）②環境影響評価（1億4000万円）に係る業務委託料です。新たに加入した川島町を含めた全9自治体による組合として、ごみ焼却施設の建設に向けて動き始めました。

ごみ処理・し尿処理 修繕工事の基金積み立て

小川地区衛生組合議会
平成28年2月19日に第1回定例会が開催されました。平成27年度一般会計補正予算、平成28年度一般会計予算（13億4125万円）など4議案を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。補正予算では、嵐山町志賀にある池ノ入環境センターし尿処理施設の長寿命化修繕工事のために、約1億5000万円を基金に積み立てました。

消防・救急・斎場の管理運営・介護・障害審査会 斎場が改築されます

比企広域市町村圏組合議会
平成28年2月15日に第1回定例会が開催されました。平成27年度一般会計及び各特別会計補正予算、平成28年度一般会計予算（7600万円）及び各特別会計予算（33億6500万円）など21議案を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。特別会計予算のほとんどは、消防特別会計（31億4700万円）です。なお、平成31年度の供用開始に向けて、東松山斎場の改築事業が進みます。

私の たからもの



川井愛梨さん（増尾）
Airi Kawai

私が今一生懸命になっていることは育児です。私には1歳3カ月の息子がいます。息子の成長には日々驚かされます。昨日までできなかったことが翌日にはできたり、いろんな表情を見せてくれます。
育児は楽しいことばかりではありません。つらいこと、怒ること、時には投げ出したいくなることもあります。それでも私が前向きに育児ができるのは、周りの人たちのおかげです。家族や友人、勤務先の方々、私に関わる人たちのおかげで育児に前向きになれる。
育児をしてほめられることなんてありません。でも子どもが大きくなって、「ママがママでよかった」と言われたら、それは最高のほめ言葉なんじゃないかなと思います。それがいつかはわかりませんが、私が息子にそう思ってもらえるように、育児をこれからも前向きに楽しくやっていこうと思います。

わたしの
ひとこと

小川町の石造物調査にボランティアとして参加させていただいたことがあります。何も知らない私でしたが、町の学芸員の方や調査員の先生方のご指導のもと、調査は寒い時期に行なわれて、諸神・諸仏から記念碑、社寺の奉納石造物まで墓碑を除く悉皆調査でした。福寿草や紅梅の咲く里山や深い落葉を踏み分けて、普段の生活ではめったに行かない山の中へも行きますので、小川町の美しい自然や人々の温かさに触れることになり、うれしいことでした。
それだけではなく石神や石仏を建立した人々の思いに心をはせてみたり、さまざまな碑文を読み、書きとめてゆく中で、昔の小川町の方々にも出会えたように感じました。何とすばらしい方々が多勢おられたことか……。そして今日の小川町がこうしてあるのだと改めて思えるのです。小川町に住んで33年になります。小川町大好きです。



小川町大好き♪ 石造物調査の 思い出

古川瑛子さん（鞠負）
Eiko Furukawa